

実務経験がある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)
 (省令で定める単位数等の基準数相当分)

分野	科目名称	単位	時間	実習目的	実習目標	学習目標	行動目標	実習施設
専門分野 臨地実習	基礎看護学実習Ⅱ	2	90	健康障害をもつ患者の基本的欲求に対応する看護を理解する	患者の基本的欲求と日常生活上の問題を知り、患者に必要な援助、行いたい援助を考え実践する	1. 受持ち患者の日々の看護実践を理解し、症状別・経過別看護を理解する	1. 受持ち患者の情報収集の実際がわかる	病院 病棟
							2. 実施した観察や援助内容をタイムリーに報告できる	
	3. 今日の状態をふまえ明日の看護の方向性を明確にし準備を整える							
	4. 日々の計画と実践の繰り返りでリフレクションを行い患者理解を深める							
	5. 日々の関わりをふまえ、基本的ニーズについてアセスメントし関連図で整理する							
	6. 問題点を抽出し、看護計画を立案し評価する							
	2. 実習における看護学生としての学習態度の基礎を学ぶ	7. 受持ち患者と良い関係を築く						
		8. 指導者、スタッフ、多職種の方々に対し、学生らしい態度で接する						

実務経験がある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)
 (省令で定める単位数等の基準数相当分)

分野	科目名称	単位	時間	実習目的	実習目標	学習目標	行動目標	実習施設	
専門分野 臨地実習	成人・老年看護学実習Ⅰ (健康増進の看護)	2	90	対象の特性をふまえ、健康レベルに応じた健康課題に対する看護を展開する基礎的能力を養う	患者の生涯発達に応じた身体的、心理社会的変化を理解し、健康状態に応じた看護を学ぶ	1. 地域における健康維持、増進支援活動の実際を体験し自己の生活習慣を振り返る(一次予防)	1. スポーツ振興施設での活動の実際がわかる	スポーツ振興施設 健康増進センター 福祉のまちづくり研究所	
							2. 健康増進センターでの活動の実際がわかる		
							3. 福祉用具を活用することで、健康レベルを維持するための支援がわかる		
							4. 地域における様々な活動を体験し自己の生活習慣の課題を考える		
							2. 疾病の早期発見活動の実際を知る(二次予防)		5. 健康診断を受けに来る人に同行し、行われている看護を学ぶ
							6. 衛生研究所の活動の実際がわかる		

実務経験がある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)
 (省令で定める単位数等の基準数相当分)

分野	科目名称	単位	時間	実習目的	実習目標	学習目標	行動目標	実習施設
専門分野 臨地実習	成人老年看護学実習Ⅱ(急性期の看護)	2	90	対象の特性をふまえ、健康レベルに応じた健康課題に対する看護を展開する基礎的能力を養う	急激な健康状態の変化から回復過程にある患者、家族への看護を学ぶ	1. 術前の心身の状態を整えるための看護を理解する	1. 予定されている手術の術中、術後に起こりえる問題がわかる	病院 急性期病棟
							2. 手術に向けて身体の状態を整える看護がわかる	
							3. 患者の心理状態や安全な環境を整える看護がわかる	
						2. 術後日数に応じた合併症の予防と早期回復に向けた援助を理解する	4. 行われた手術内容及び術中の状態がわかる	
							5. 術後の合併症予防のための観察と援助がわかる	
							6. 回復期の合併症予のための援助がわかる	
							7. 術後の回復レベルに応じた援助が実施できる	

実務経験がある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)
 (省令で定める単位数等の基準数相当分)

分野	科目名称	単位	時間	実習目的	実習目標	学習目標	行動目標	実習施設
専門分野 臨地実習	成人老年看護学実習Ⅲ(慢性期の看護)	2	90	対象の特性をふまえ、健康レベルに応じた健康課題に対する看護を展開する基礎的能力を養う	慢性的な変化及び慢性的な健康課題をもつ患者、家族への看護を学ぶ	1. 患者の健康状態に応じた看護実践ができる	1. 患者に行われている治療や検査内容を理解する	病院 慢性期病棟
							2. 患者の機能障害に応じたアセスメントができる	
							3. 機能障害や患者の思いに寄り添う看護を計画、実践、評価、修正する	
							4. 患者の生活を支えるための支援について理解する	
						2. 医療チームの連携の重要性を理解し、その一員として責任ある行動がとれる	5. 学生らしく誠実に実習する	
							6. グループダイナミクスの実践ができる	

実務経験がある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)
 (省令で定める単位数等の基準数相当分)

分野	科目名称	単位	時間	実習目的	実習目標	学習目標	行動目標	実習施設
専門分野 臨地実習	老年看護学実習	2	90	老年期にある対象を理解し、健康課題をもつ高齢者への看護が実践できる能力を養う	施設や地域で生活する高齢者との関わりを通して、支援の実際を学び看護のあり方を考察する	1. 施設や地域で生活する高齢者を、日常生活の視点を通して理解する 2. 高齢者の保健、医療、福祉の現状と社会資源の実際を把握する 3. 体験を通して高齢者の理解及びその人らしく生活するための看護を考える	1. 終の棲家となる施設でその人らしく生活するための支援の実際がわかる	介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護医療院 サービス付き高齢者住宅
							2. 在宅復帰を目指し、施設で生活する高齢者への支援の実際がわかる	
							3. その人らしく生活するための取り組みや連携がわかる	
							4. デイサービス(通所介護)の実際がわかる	
							5. デイケア(通所リハビリテーション)の実際がわかる	
							6. ショートステイ(短期入所生活介護)の実際がわかる	
							7. サービス付き高齢者住宅での高齢者の生活と支援の実際がわかる	